

第76回小金井市新型コロナウイルス感染症対策本部会議録	日時	令和3年6月15日(火) 9:20~9:40	場所	議場
出席者	西岡市長、住野副市長、大熊教育長、天野企画財政部長、加藤総務部長、西田市民部長、柿崎環境部長、中谷福祉保健部長、若藤都市整備部長、大津学校教育部長、藤本生涯学習部長、北村議会事務局長、高橋庁舎建設等担当部長、大澤子ども家庭部長、梅原企画政策課長、廣田広報秘書課長、宮奈地域安全課長、石原新型コロナウイルス感染症対策担当課長、穂山地域安全係長、健康係長			
付議事項	<ol style="list-style-type: none"> 1 緊急事態宣言後の対応について 2 ワクチン接種について 3 各部連絡事項 			
資料	・新型コロナワクチン接種の現状及び今後の予定			
<p>(進行：福祉保健部長)</p> <p>(市長)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルスの感染者数は減少傾向にある一方で、変異株による感染者も目立っており予断を許さない状況。 ・市内感染状況は6月13日(日)時点で958人である。緊急事態宣言も継続中であり、引き続き市民の皆様への感染拡大防止の呼びかけを行っていく。 ・6月11日(金)の小金井市議会本会議において、新型コロナウイルスワクチンの大規模接種会場に関連する予算を全会一致で可決いただいた。今後も医師会・薬剤師会・訪問看護連絡会からの協力を得ながら進めていく。 ・6月12日(土)・13日(日)には総勢200名の職員により、16歳~64歳市民への接種券について発送作業を行った。総数81,000人分の接種券は、既に郵便局に持ち込み、6月17日(木)から19日(土)にかけて市内に配達される予定である。 ・本市のワクチン接種の状況について。これまでに医療従事者・高齢者合わせて33,532回、合計22,349人が接種を行っている。6月13日(日)時点のデータによると、医療従事者は1回目の接種を全体の86%、2回目の接種を全体の80%が終了している。 ・高齢者については、1回目の接種を68%、2回目の接種を29%の人が終了しており、今日にも1回目は7割、2回目は3割を超える見込みである。ワクチン接種の状況が影響しているのか、本市の65歳以上の新規感染者数について、5月24日(月)~30日(日)の週は1名、5月31日(月)~6月6日(日)の週は0名、6月7日(月)~13日(日)の週は1名と感染者がかなり抑えられている。今後このデータの分析を医師会にお願いしたい。 ・なお、自衛隊の大規模接種センターにおいて、6月17日(木)以降、予約枠に限りはあるが、18~64歳も接種が可能となる。 ・本市においては、6月24日(木)を目途に基礎疾患を有する64歳以下の市民が、個別接種会場での予約が可能となり、7月からは大規模接種会場における接種も開始となる。いず 				

れにおいても新型コロナウイルスワクチン接種は本市における最優先課題であり。引き続き医師会の先生方のご協力も仰ぎながら全力で取り組んでいく。

1 緊急事態宣言後の対応について

※「3 各部連絡事項」へ

2 ワクチン接種について

(新型コロナウイルス感染症対策担当課長)

- ・64歳以下の市民を対象としたワクチン接種について。まず、基礎疾患を有する市民の予約が、6月24日(木)からコールセンター・インターネットにおいて可能となる。
- ・次の段階として、40歳以上の市民・児童福祉施設等に勤務する市民が7月8日(木)から予約可能となる。
- ・6月13日(日)までに集団接種会場において接種を行った数
緑分館 : 1回目1,160回、2回目641回
保健センター: 1回目1,920回、2回目1,106回
- ・大規模接種会場は7月1日(木)の開始を目指し、2ヵ月間程度実施を続ける。医療従事者へのフォロー体制として市の事務職を1日3~4人、保健師職を1日3~4人配置する。ワクチン担当だけでなく、健康課の職員をはじめ福祉保健部・全庁からの応援をお願いしたい。

(市長)

- ・報道によると消防団員を対象とした接種が始まっている。本市の状況を知りたい。

(地域安全課長)

- ・本市においては来週から始まり、団員の半分がエントリーをしている。

(市長)

- ・職域接種も始まっており、報道では1,800以上の事業所が職域接種を予定しているとのことである。

3 各部連絡事項

(学校教育部長)

- ・学校においては家庭における子どもたちへの心のケアも鑑み、6月12日(土)・13日(日)から小学校の校庭開放を一部再開した。ただし、1日2時間以内・球技は行わないなどの制限は設けている。報告が事後になり申し訳ない。

(市長)

- ・緊急事態宣言終了後の市内施設の取扱いについて

(生涯学習部長)

- ・6月20日(日)以降はまん延防止重点措置が発令されると聞いている。施設の利用条件も

一部緩和されると想定されるが、情報が入り次第お知らせする。

(市長)

- ・緊急事態宣言の終了に伴い各種変更が生じる場合は、来週のコロナ本部で報告願いたい。

(総務部長)

- ・緊急事態宣言終了に伴う職員への対応について今週中にお知らせをする。対応内容については理事者一任の上、次回のコロナ本部で報告したい。

(市長)

- ・新型コロナウイルスワクチンについては、ワクチンの確保や接種会場の安全な運営など取り組むべき課題はたくさんある。また、一般フェーズについても第3グループ以下のエッセンシャルワーカー等への接種、12歳から15歳市民への接種も課題となっている。高齢者の接種は8割に迫る勢いだが、希望する方々への接種率を高めることができるよう引き続き取り組んでいく。

(教育長)

- ・先日は、接種券の発送作業にご協力いただきありがとうございました。職員の皆様の協力体制が今後もしっかり継続されるようお願いします。

以上